

令和7年度 守谷市の全国学力・学習状況調査結果について

守谷市教育委員会

今年度も守谷市の子供たちは
全国・茨城県の平均正答率を上回る好成績を収めました。

- ◆ 調査実施日：令和7年4月17日（木）
- ◆ 調査対象：市内公立全小・中学校（小学校9校・中学校4校 計13校）
小学6年生（626人） 中学3年生（608人）
- ◆ 調査内容：① 教科に関する調査 小学校：国語、算数、理科
中学校：国語、数学、理科
② 生活習慣や学習環境に関する質問調査

[調査問題内容](#)



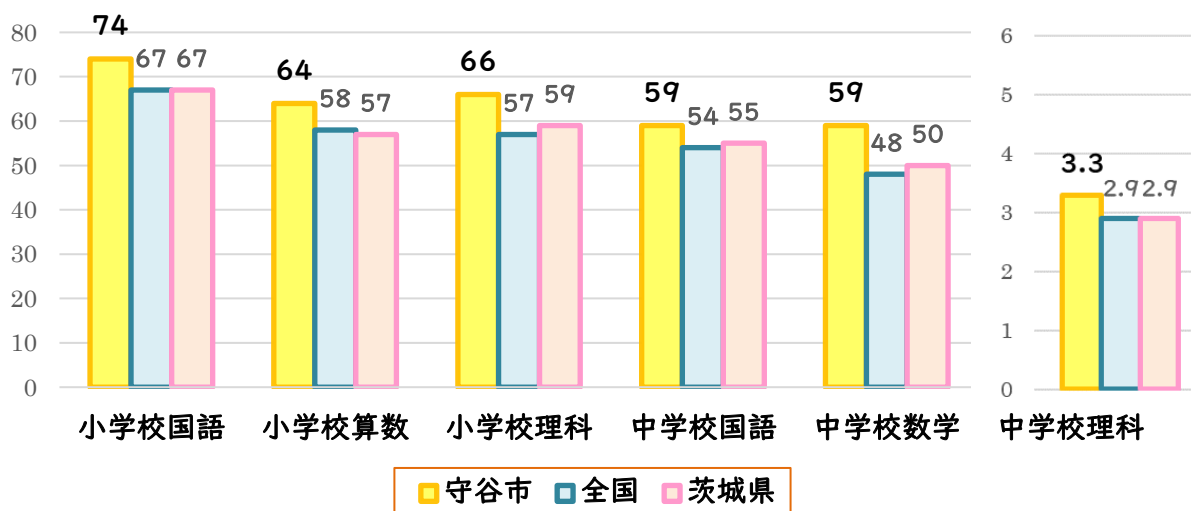
Ⅰ 教科に関する調査

(Ⅰ) 守谷市と茨城県、全国の平均正答率(%) ※中学校理科は正答数(6問中)

	小学校(6年生)			中学校(3年生)		
	国語	算数	理科	国語	数学	理科 ※
守谷市	74	64	66	59	59	3.3
全国	66.8	58.0	57.1	54.3	48.3	2.9
茨城県	67.0	57.0	59.0	55.0	50.0	2.9
全国との比較	+7.2	+6.0	+8.9	+4.7	+10.7	+0.4
県との比較	+7.0	+7.0	+7.0	+4.0	+9.0	+0.4

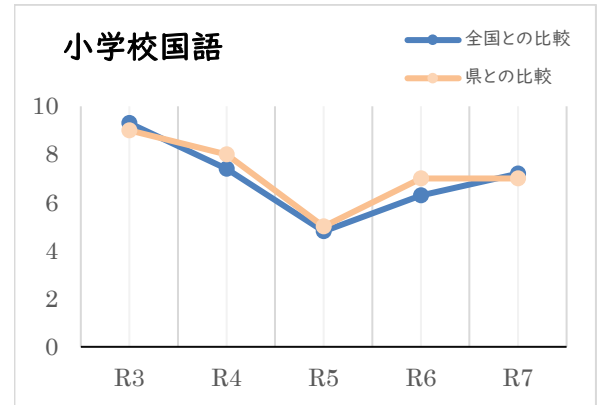
令和7年度全国学力・学習状況調査

市・全国・県平均正答率(%) ※中学校理科は正答数(6問中)

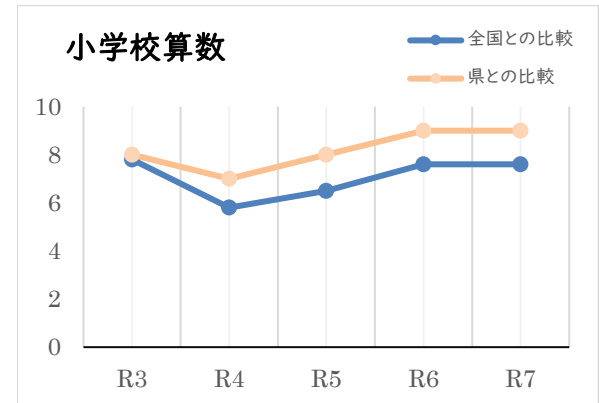


(2) 国語及び算数・数学の平均正答率(%)の推移

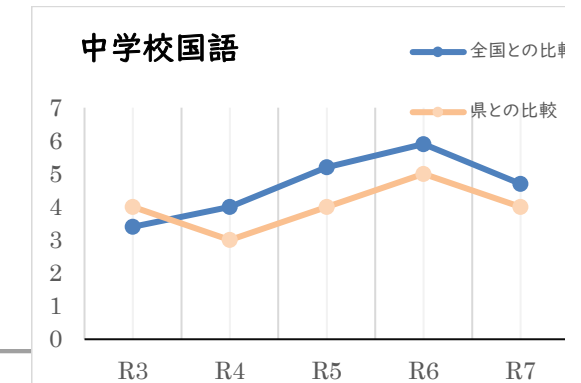
小学校国語	R3	R4	R5	R6	R7
守谷市	74	73	72	74	74
全 国	64.7	65.6	67.2	67.7	66.8
茨城県	65	65	67	67	67
全国との比較	+9.3	+7.4	+4.8	+6.3	+7.2
県との比較	+9	+8	+5	+7	+7



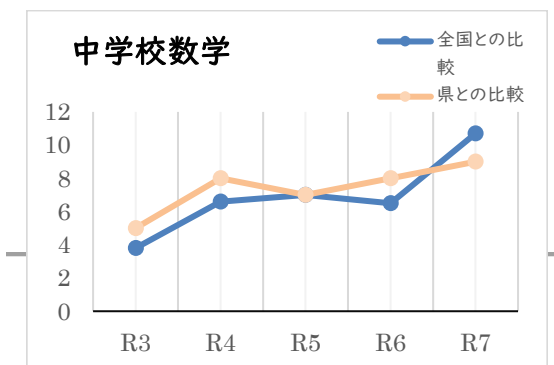
小学校算数	R3	R4	R5	R6	R7
守谷市	78	69	69	71	64
全 国	70.2	63.2	62.5	63.4	58.0
茨城県	70	62	61	62	57
全国との比較	+7.8	+5.8	+6.5	+7.6	+7.6
県との比較	+8	+7	+8	+9	+9



中学校国語	R3	R4	R5	R6	R7
守谷市	68	73	75	64	59
全 国	64.6	69.0	69.8	58.1	54.3
茨城県	64	70	71	59	55
全国との比較	+3.4	+4	+5.2	+5.9	+4.7
県との比較	+4	+3	+4	+5	+4



中学校数学	R3	R4	R5	R6	R7
守谷市	61	58	58	59	59
全 国	57.2	51.4	51	52.5	48.3
茨城県	56	50	51	51	50
全国との比較	+3.8	+6.6	+7	+6.5	+10.7
県との比較	+5	+8	+7	+8	+9



(3) 教科に関する結果分析(概要)

国語、算数・数学、理科の各設問共に 全国、茨城県の平均正答率を大きく上回る結果となりました。

① 小学校 国語

※ 数字は正答率(%)

◆ 成果

※[]内は問題番号

	守谷市	全国	茨城県
図表などを用いて自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫する力【書くこと・考えの形成】[2二]	89.1	81.8	82.2
自分が聞こうとする意図に応じて話の内容を捉える力【話すこと・聞くこと・構造と内容の把握】[1三(1)]	83.1	71.8	72.8

◆ 課題

目的に応じて、文章と図表などを結び付けなどして必要な情報を見付ける力【読むこと・精査・解釈】[3三(1)]	45.5	40.8	39.9
目的に応じて、文章と図表などを結び付けなどして必要な情報を見付ける力【読むこと・精査・解釈】[3三(2)]	63.1	56.3	57.4

◇ さらに力を伸ばすために

【先生方へ】

必要な情報を見付ける力を育むには、「読む目的を明確にする」ことを意識し、文章と図表を関連付けて読む工夫が必要です。例えば、文章中のキーワードと図表の該当箇所を線で結んだり、色を付けたりして、視覚的に結び付きを理解できるようにします。

【児童の皆さんへ】

文章で述べられていることが、どの図表の内容と関係しているか、逆に図表が示していることが文章のどの部分で説明されているかを意識することが大切です。複数の情報源を結びつけながら読むことで、より深い理解と論理的な思考が身につきます。

② 小学校 算数

◆ 成果

※[]内は問題番号

	守谷市	全国	茨城県
二次元の表から、条件に合った項目を選ぶ力【データの活用】[1(3)]	82.4	71.6	75.0
平行四辺形の性質を基に、コンパスを用いて平行四辺形を作図する力【図形】[2(1)]	70.1	58.3	59.2

◆ 課題

台形の意味や性質について理解する【図形】[2(2)]	45.7	50.2	47.1
分数の加法について、共通する単位分数を見だし、加数と被加数が、共通する単位分数の幾つ分かを数や言葉を用いて記述する力【数と計算】[3(2)]	28.8	23.0	23.7

◇ さらに力を伸ばすために

【先生方へ】

台形の意味や性質についての理解を深めるためには、複数の図形を「台形の性質を満たしている図形はどれか」という視点で比較させ、「なぜその図形を台形とみなしたか」根拠をもとに話し合う場を設定することが大切です。

【児童のみなさんへ】

分母の違うたし算、ひき算の学習では、分母の最小公倍数を見つけてそれを分母とする分数に直します(通分)。たとえば $\frac{3}{5} - \frac{1}{4}$ を例にすると、 $\frac{12}{20} - \frac{5}{20}$ と分母が20の分数に通分し $\frac{7}{20}$ をもとにして考えます。このように、分数のもとにする数の幾つ分かを考えて計算することが大切です。どのように計算したか数や言葉で考え、説明できるようにしましょう。

③ 小学校 理科

◆ 成果

※[]内は問題番号

	守谷市	全国	茨城県
乾電池のつなぎ方について、直列つなぎに関する知識【エネルギー】[2(4)]	73.5	55.1	63.0
顕微鏡を操作し、適切な像にするための技能【生命】[3(2)]	65.5	45.6	45.3

◆ 課題

身の回りの金属について、電気を通す物、磁石に引き付けられる物があることの知識【エネルギー・粒子】[2(1)]	14.7	10.6	12.7
水の温まり方について、問題に対するまとめを導き出す際、解決するための観察、実験の方法が適切であったかを検討し、表現する力【粒子】[4(1)]	51.0	50.6	46.8

◇ さらに力を伸ばすために

【先生方へ】

物質の性質についての知識を身に付けるためには、観察実験を充実させましょう。実験を数多く準備し、多くの結果から児童が物質の性質を見出せるように工夫することが大切です。また、児童が予想を確かめられる実験になっているか検討したり、改善したりする仕方が身に付くような学習場面を設定します。

【児童のみなさんへ】

問題に対するまとめを実験結果から導き出す際、予想していたことを確かめる実験計画になっていたか(実験の手順や方法などが適切であったか)について振り返るようにしましょう。また、予想やその根拠を確かめるための実験計画について、図や文章で表現したり、先生や友達に説明して意見をもらったりすることも大切です。

④ 中学校 国語

◆ 成果

※[]内は問題番号

		守谷市	全国	茨城県
文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考える力	【読むこと・精査・解釈】[3一]	85.9	80.0	79.9
事象や行為を表す語彙について理解する力	【言葉の特徴や使い方】[3三]	72.9	61.0	63.1

◆ 課題

文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考える力	【読むこと・精査・解釈】[3四]	20.1	17.1	15.8
読み手の立場に立って、表記や語句の用法、叙述の仕方などを確かめて、文章を整える力	【書くこと・推敲】[4二]	31.9	30.1	27.2

◇ さらに力を伸ばすために

【先生方へ】

文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして読む力を育むためには、場面や構成を捉えるだけでなく、登場人物の心の動きに沿って物語の展開を理解することが大切です。物語の構成や展開を把握した上で、それがどのような効果を生んでいるのか、生徒自身が意味づけできるようにします。

【生徒のみなさんへ】

手紙を書くなどの活動においては、文章を書き終えたら、必ず読み手の立場で読み返すことが重要です。書いた文章を声に出して読むことで、伝わりづらい箇所や表記や語句の用法、叙述の仕方などの誤りに気付くことができます。

⑤ 中学校 数学

◆ 成果

※[]内は問題番号

		守谷市	全国	茨城県
素数の意味を理解する力	【数と式】[1]	56.8	31.8	47.3
必ず起こる事柄の確率について理解する力	【データの活用】[7(1)]	83.5	77.4	76.8

◆ 課題

式の意味を読み取り、成り立つ事柄を見だし、数学的な表現を用いて説明する力	【数と式】[6(2)]	32.9	25.7	26.4
ある事柄が成り立つことを構想に基づいて証明する力	【図形】[9(3)]	39.7	33.2	30.8

◇ さらに力を伸ばすために

【先生方へ】

与えられた式から意味を読み取り、数量やその関係に着目して文字を用いて考察する活動が大切です。また、その式から導き出される事柄を数学的な表現を用いて説明し、グループ内で互いの考えを比較・検討する場を設定することで、他者の多様な考えに触れ、生徒自身の理解を深めることができます。

【生徒のみなさんへ】

図形の証明をする際にはどのように証明するか見通しをもち、「根拠を明らかにすること」が大切です。既習の平面図形の性質、条件などが「根拠」となります。再確認すると共に、言葉や記号を適切に用いて表現することでさらに理解を深めましょう。

⑤ 中学校 理科

◆ 成果

※[]内は問題番号

		守谷市	全国	茨城県
実験の様子と、密度に関する知識および技能を関連付けて、それぞれの気体の密度の大小関係を分析して解釈する力	【粒子】[4(1)]	57.4	48.5	50.9
気圧に関する日常生活と結びつけた知識や概念	【地球】[9(2)]	81.8	58.1	64.3

◆ 課題

回路の電流・電圧と抵抗や熱量に関する知識及び技能	【エネルギー】[1(1)]	48.5	51.9	48.0
大地の変化について、時間的・空間的な見方を働かせて、土地の様子とボーリング調査の結果を関連付けて、地層の広がりを検討して表現する力	【地球】[8(2)]	16.9	18.1	18.3

◇ さらに力を伸ばすために

【先生方へ】

回路の電流・電圧と抵抗や熱量に関する知識及び技能を身に付けるためには、実験で値を測定するだけでなく、得られた電流、電圧、抵抗、熱量のデータをグラフに表すことを大切にしましょう。また、熱量と抵抗、電圧の関係性を読み取るには、グラフの傾きや形状に着目することが重要であることに気付かせます。

【生徒の皆さんへ】

地層は平面的に見えますが、実際は広がりをもっています。地層の断面図を見たら「この地層が隣町まで続いていたらどうなるか」「この地層ができる前はどんな環境だったか」と立体的に、そして時間的に想像する視点をもつことで、地層の重なりや広がり方の規則性がより理解できるようになります。

2 児童生徒質問紙調査

(1) 教科に関する結果

※「当てはまる・どちらかといえば、当てはまる」と回答した割合(%)

質 問	国語の勉強は好き		国語の授業内容がよく分かる		国語の学習は将来に役立つ	
校 種	小学校	中学校	小学校	中学校	小学校	中学校
守谷市	53.4	50.4	84.5	78.2	89.9	88.8
全 国	58.3	57.9	82.8	77.0	90.4	88.3
茨城県	60.7	60.2	84.4	80.2	91.0	88.9

質 問	算数・数学の勉強は好き		算数・数学の授業内容がよく分かる		算数・数学の学習は将来に役立つ	
校 種	小学校	中学校	小学校	中学校	小学校	中学校
守谷市	54.9	56.8	80.6	77.7	93.0	81.0
全 国	57.9	53.8	78.3	70.3	91.6	75.2
茨城県	58.0	53.6	78.8	70.4	91.6	76.0

質 問	理科の勉強は好き		理科の授業内容がよく分かる		理科の学習は将来に役立つ	
校 種	小学校	中学校	小学校	中学校	小学校	中学校
守谷市	83.0	65.1	91.4	72.6	83.8	65.4
全 国	80.1	63.8	88.9	71.4	79.9	63.4
茨城県	84.6	68.2	91.6	75.2	82.3	66.6

(2) 学習状況に関する結果

①主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善に関する学習状況

質 問 ※「当てはまる」、「どちらかといえば、当てはまる」と回答した割合(%)	小学校			中学校		
	守谷市	全国	茨城県	守谷市	全国	茨城県
5年生まで[1,2年生のとき]に受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか	78.1	80.3	81.1	76.7	77.7	79.3
5年生まで[1,2年生のとき]に受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら自分の考えをまとめる活動を行っていましたか	77.7	77.8	78.9	70.6	70.6	73.3
学級の友達との間で話し合う活動を通して、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか。	85.2	84.9	85.0	86.2	84.7	84.8
学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか	79.2	79.4	80.2	72.6	73.4	74.6

② 個別最適な学び(個に応じた指導)・協働的な学びに関する学習状況

質 問 ※「当てはまる」、「どちらかといえば、当てはまる」と回答した割合(%)	小学校			中学校		
	守谷市	全国	茨城県	守谷市	全国	茨城県
5年生まで[1,2年生のとき]に受けた授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていましたか	83.9	83.4	84.8	82.0	79.3	80.6
授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切に、お互いに協力し合いながら課題の解決に取り組んでいますか	91.5	91.9	92.0	93.0	91.9	92.7

③ ICTを活用した学習状況

質 問	小学校			中学校		
	守谷市	全国	茨城県	守谷市	全国	茨城県
5年生まで〔1、2年生のとき〕に受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか ※ 「ほぼ毎日」、「週3回以上」と回答した割合(%)	88.3	71.7	72.7	97.2	76.5	86.7
5年生まで〔1、2年生のとき〕の学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を活用することについて、次のことはあなたにどれくらい当てはまりますか ※ 「とてもそう思う」「そう思う」と回答した割合(%)						
○自分のペースで理解しながら学習を進めることができる	83.0	81.3	81.8			
○分からないことがあった時に、すぐ調べることができる	91.6	89.2	89.0	93.6	91.5	92.6
○自分の考えや意見を分かりやすく伝える〔情報を整理する〕ことができる	80.1	77.6	77.8	74.4	63.3	66.4
○友達と考えを共有したり比べたりしやすくなる	84.5	84.6	85.2			
○友達と協力しながら学習を進めることができる	89.8	87.5	88.2			